

第40回

駅前放置自転車クリーンキャンペーン推進委員会

令和5年6月23日（金）

オンライン会議

午後 2 時 00 分開会

○事務局職員

ただ今から第 40 回駅前放置自転車クリーンキャンペーン推進委員会を開会いたします。開会に当たり、本推進委員会の会長である東京都生活文化スポーツ局生活安全担当局長竹迫宣哉が業務の都合により欠席のため、生活文化スポーツ局都民安全推進部馬神祥子よりごあいさつを申し上げます。

○都民安全推進部長

都民安全推進部長の馬神でございます。本日は、お忙しい中、第 40 回駅前放置自転車クリーンキャンペーン推進委員会にご出席いただきありがとうございます。

令和 2 年から昨年までは、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮いたしまして書面開催としておりましたが、今年度は初めてのオンライン形式での開催となります。画面を通してではありますが、情報共有、意見交換を円滑に行えればと思います。よろしくお願いいたします。

さて、本日お集まりの皆さま方におかれましては、日頃より放置自転車対策をはじめ、東京都の交通安全施策にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。駅前放置自転車クリーンキャンペーンは、東京都、区市町村、関係機関・団体が広く都民に放置自転車問題を訴え、放置防止への理解と協力を得るために毎年全都一斉に実施しているもので、昭和 59 年に開始して以来、今回で 40 回目となりました。駅前の放置自転車等は、ピーク時、平成 2 年になりますが、その時に約 24 万 3,000 台ございましたけれども、昨年、令和 4 年は、約 1 万 7,000 台まで着実に減少させることができました。これもここに集まった皆さま方がクリーンキャンペーンでの取り組みをはじめ、放置自転車防止の普及、啓発、また、撤去活動を長年にわたって粘り強く継続してこられた成果であると改めて感謝申し上げます。

自転車は手軽で便利な移動手段として、多くの人々に利用され、環境にも優しく、かつ、健康増進にも役立つ乗り物として親しまれておりますが、いまだに心ない一部の利用者による放置自転車が歩行者、また、緊急車両の通行を妨げていたり、さらに、街の美観も損なわれるなど、依然として

社会問題であることは変わっておりません。

こうした状況を踏まえ、東京都では、令和3年5月に東京都自転車安全利用推進計画を改定いたしまして、令和3年度から令和7年度の5カ年で駅前放置自転車の台数を1.5万台以下とすることを数値目標として掲げています。本日の会議では、昨年度のクリーンキャンペーンの活動報告や、今年度の実施大綱等の議題についてご審議いただく予定です。

今年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症へと移行されてから、街には国内、海外含めて旅行者の方が増えました。活気が戻りつつあります。多くの人々が行き交う中で放置自転車ゼロの街東京を目指して一丸となって取り組んでいくため、引き続き皆さま方のご協力を賜りますようお願いいたしまして、簡単ではありますが開会のあいさつとさせていただきます。よろしく願いいたします。

○事務局職員

それでは、議事に入る前に、事前にお送りしておりました資料の確認をさせていただきます。資料をご確認ください。

資料一覧、次第、駅前放置自転車クリーンキャンペーン推進委員会委員及び幹事名簿、駅前放置自転車クリーンキャンペーン推進委員会設置要綱、そして、資料1から資料7まで、資料5には実施計画書兼報告書があります。資料7には、設置要綱改正案新旧対照表が添付しております。また、参考資料として、東京都自転車安全学習アプリ「輪トレ」を添付しております。ご準備はよろしいでしょうか。

それでは、ここから会議の進行について、馬神部長、よろしく願いいたします。

○都民安全推進部長

はい、それでは、次第の2、報告に移ります。

まず初めに、第39回駅前放置自転車クリーンキャンペーンの実施結果について事務局より報告があります。

○事務局職員

では、資料1をご覧ください。昨年度の第39回クリーンキャンペーンの実施結果をまとめた資料です。

4の活動結果をご覧ください。

広報活動では、ポスターの掲示やリーフレットの配布、放置自転車への注

意警告札の他、区市町村をはじめ鉄道バス事業者、商工団体等が発行する広報誌、機関雑誌等にクリーンキャンペーンの記事を数多く掲載いただき、広く都民の利用者への周知を行っていただきました。

また、PR用品として、看板、横断幕、のぼり旗の掲出の他、その他広報媒体として、広報車、駅構内や商店街での放送、デジタルサイネージやホームページ、SNSなどでの広報、さまざまなツールを活用し、広報展開していただきました。

次に、(2) 駅頭広報・撤去活動をご覧ください。駅頭での広報実施の延べ日数は221日で、昨年度より100日減ったものの、撤去実施の延べ日数は昨年より500日増え1,986日、撤去台数は昨年より約1,700台多い6,258台となり、積極的に撤去活動を実施していただきました。

報告は以上です。

○都民安全推進部長 はい、ありがとうございます。

第39回キャンペーンの実施結果の報告でございました。ご質問、ご意見等ございますでしょうか。大丈夫でしょうか。よろしいですかね。

では、続いて、報告事項2、令和4年度駅前放置自転車対策事業に関する知事感謝状の贈呈実績について報告をお願いします。

○事務局職員 資料2をご覧ください。

東京都では、毎年、区市町村の推薦を受け、駅前放置自転車対策事業への貢献が認められる団体又は個人に対して知事感謝状を贈呈しています。改めて、感謝状を贈呈する基準をご説明します。

基準は、大きく2つで、1つ目は、放置自転車等の整理、撤去、広報啓発、駐輪場の維持管理などの駅前放置自転車対策事業に係る活動を長年にわたって行っている個人や団体を対象とするもの。もう一つは、不特定かつ多数の方が利用できる駐輪場を設置し、又は、区市町村等に対して駐輪場の用に供する土地を提供した個人や団体を対象とするものです。

過去に感謝状を贈呈させていただいた例としては、都内各駅の放置自転車対策協議会、商店街振興組合、町会の他、区市町村から委託を受けて広報啓発等を行うシルバー人材センター等の団体や、個人では、駐輪場用地を

提供されたり、駐輪場を経営されている個人の方などが選ばれています。昨年度は、広報啓発、駐輪場の設置、駐輪場用地の提供の功労に対して3団体に知事感謝状を贈呈させていただきました。

今年度についても、6月末を期限として、区市町村に推薦をお願いしているところですが、推薦を取りまとめた上で駅前放置自転車対策事業に関する知事感謝状贈呈審査委員会を開催し、贈呈が可と認められましたら9月の幹事会に併せて感謝状贈呈式を実施する予定です。現時点では、まだ推薦がございません。引き続き、推薦をお待ちしていますので、どうぞよろしくお願いたします。

報告は以上です。

○都民安全推進部長 はい、令和4年度駅前放置自転車対策事業に関する知事感謝状の贈呈実績の報告でございました。ご質問、ご意見等ございますでしょうか。大丈夫ですかね。よろしいでしょうか。

では、続きまして、報告事項3、駅前放置自転車の現況と対策、令和4年度調査概要について報告をお願いします。

○事務局職員 資料3をご覧ください。

東京都では、都内各駅の周辺における放置自転車台数や、自転車駐輪場等の状況について、区市町村を通じて調査、集計し、放置自転車の基礎資料として作成し、年度末に公表しています。

令和4年度の駅周辺における自転車放置状況ですが、駅周辺に乗り入れた自転車の約3%に当たる1万6,323台が路上に放置されていました。自転車、原動機付自転車及び自動二輪車の放置台数は、合計1万7,559台で、前年と比較して約1,900台減少しました。

図の1のグラフをご覧ください。棒グラフの長いほうは収容能力で、この2年減少傾向にあるものの91万台を超えています。一方、駅周辺のエリアに乗り入れてくる自転車は、新型コロナウイルスの影響を境に大幅に減少傾向にありましたが、昨年度から増加傾向にあります。

ページをおめくりください。放置台数が多い駅と乗り入れ台数が多い駅の直近3カ年の推移になります。図2をご覧くださいと、区部を中心に、個

別の駅では令和3年度に比べて放置台数、乗り入れ台数ともに増加しています。

放置自転車等の減少に向けた施策としては、自転車駐輪場の設置等として、区市町村の投資的経費は前年比約8.5億円減の10.6億円でした。また、駐輪場の維持管理や放置自転車の撤去等に係る消極的経費は、前年比約2.3億円減の約154.4億円でした。

次のページに移ります。4、自転車等駐輪場の設置状況ですが、駅周辺の自転車等駐車場は、令和3年度より9カ所増え2,858カ所となりました。なお、近年は、民間事業者による設置が増加しています。

収容能力は、昨年度から減少傾向にありますが、実収容台数は、約1万5,000台増加の52万3,147台となり、自転車等駐車場への誘導が着実に進んでいることが分かります。

最後に、5、放置自転車の撤去、処分等の状況をご覧ください。図6では、放置自転車そのものの減少に伴い、撤去台数、処分台数ともに減少傾向にあります。

図7の処分内訳では、売却によるリサイクルが、一番割合が高くなっています。

報告は以上です。

○都民安全推進部長 はい、駅前放置自転車の現況と対策、令和4年度調査の報告でございました。ご質問、ご意見等ございますでしょうか。大丈夫でしょうか。はい。では、続いて、次第の3、議事に移らせていただきます。

1点目、第40回駅前放置自転車クリーンキャンペーン実施大綱（案）及び、2つ目、第40回駅前放置自転車クリーンキャンペーン実施計画策定要領（案）について事務局より説明をお願いします。

○事務局職員 はい。資料4及び資料5をご覧ください。推進委員会の設置要綱第2に基づき、10月に実施する今年度のクリーンキャンペーンの実施大綱と、今後、関係機関、団体で策定していただく実施計画についてご審議いただくため、資料4と5のとおり案を用意しました。

本日の委員会でご了承が得られましたら、キャンペーンの実施、参加機関

等に実施大綱を通知させていただくとともに、実施計画の策定を依頼します。各機関・団体からご提出いただいた実施計画を事務局で取りまとめた上で、9月の幹事会でそれぞれご報告をしていただくこととなります。

まず、実施大綱（案）については、昨年度と大きな変更はありません。実施大綱（案）の1、目的では、「東京都自転車安全利用推進計画での令和3年度から令和7年度までの5年間で駅前放置自転車の台数を1万5,000台以下にすることを目標に掲げ、関係機関が協力してこのクリーンキャンペーンを実施すること」と記載しました。

2の(3)、統一標語は、昨年度の推進委員会で決定しており、決定されたとおり、引き続き「自転車の代わりに置こう思いやり」を統一標語としたいと思います。

3、実施時期においては、例年どおり10月22日から31日までの10日間としました。なお、キャンペーンの期間の前からの周知活動も可能となっております。

次ページ、5の(2)では、区市町村と関係機関相互の連携について、必要に応じて区市町村が中心となって連絡調整機関を設けるように努めていただくとともに、区市町村から協力要請があった時は、関係団体・機関は、可能な限り協力していただきたいとの内容になっています。

続いて、資料5、第40回駅前放置自転車クリーンキャンペーンの実施計画策定要綱（案）をご覧ください。こちらでも昨年度と大きな変更はございません。

1、実施計画の策定の基本的な考え方及び、2、活動内容については、区市町村とそれ以外の団体で共通となっておりますが、計画書の作成に当たっては、それぞれ別紙様式1～3まで、それぞれの団体用に分かれておりますのでご確認ください。

実施計画の提出は、例年と同様に7月19日と書いてございますが、この件については、1週間遅くして7月28日金曜日までに変更させていただければと思います。お忙しいところ恐縮ですが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、本日の推進委員会に先立ち、この実施大綱と実施計画策定要領について、素案として皆さまに意見照会させていただきましたところ、2件の意見をいただきましたのでご報告させていただきます。

まず、第1点目、福生市さまより、「実施計画策定要領につきまして、駅前等での啓発活動に使用するポケットティッシュの製作、配布の再開を希望する」とのご意見をいただきました。この件について、ポケットティッシュについては、東京都で予算措置、製作しているものではなく、寄贈をいただいたものを東京都が配布しておりました。寄贈先の団体に確認したところ、今後、寄贈を再開するかについては検討中という回答でございました。この件について、ご理解を賜りたく存じます。

なお、各構成団体さまにおかれましても、独自に効果的な啓発品の作成を必要に応じてご検討いただければと思っております。啓発品の作成に際し、ポスター、リーフレットのデータの希望する場合は、東京都にその旨、ご連絡ください。

2点目、東京都福祉保健局生活福祉部さまより、議事への意見ではないが、福祉のまちづくりの視点として、視覚障害者誘導用ブロックの適正利用についての都民向け広報が必要であると考えているので、今年の広報でも、今年度の広報でも発信してほしいというご意見をいただきました。

こちらについては、現在、事務局にて作成中のポスターやリーフレットに反映した上で、10月のキャラバン隊の啓発活動においても声かけをしていきたいと思っております。

各構成団体の皆さまにおかれましても、この趣旨を踏まえて計画を策定していただくようお願いいたします。

説明は以上です。

○都民安全推進部長 はい、第40回駅前放置自転車クリーンキャンペーンの実施大綱（案）と実施計画策定要領（案）について説明がありました。ご質問、ご意見等、また、福祉保健局さまは今日もご出席いただいておりますが、何か補足等ございましたらご発言をお願いいたします。いかがでしょうか。

はい、では、福祉保健局さま、よろしくようお願いいたします。



(音声不具合が発生)

- 事務局職員 福祉保健局さま。発言が難しいようでしたら、チャットでご入力いただけましたら、代読させていただきますのでよろしくお願いいたします。
- かしこまりました。では、後ほど、またご発言の機会をいただきますのでよろしくお願いいたします。
- 都民安全推進部長 では、他にご質問、ご意見等ございますでしょうか。大丈夫でしょうか。ご質問等がなければ原案のとおりご承認ということでよろしいでしょうか。はい。
- では、議事、先に進ませていただきます。
- では、3、第41回駅前放置自転車クリーンキャンペーンに使用する標語の継続使用について事務局から説明をお願いいたします。
- 事務局職員 はい、資料6をご覧ください。
- 統一標語、「自転車の代わりに置こう思いやり」は、推進委員会設置要綱第8に基づき、一般から標語を募集し、令和3年の第38回から3年間使用しております。標語の試用期間は、おおむね5年間、5回を原則としておりますが、次年度の継続使用については、この推進委員会において適否を検討することとなっております。本日は、来年度令和6年度第41回のクリーンキャンペーンにおいて、引き続きこの統一標語を使用するかどうか、ご議論をお願いするものです。
- 都民安全推進部長 今、統一標語の継続使用について説明がありました。来年度も現在の標語を使用するか、この場で決定したいと存じますが、皆さま何かご意見、ご質問等ございますでしょうか。もし、ないようでしたら、この「自転車の代わりに置こう思いやり」の現在の標語を来年度も引き続きクリーンキャンペーンで使用するという事にさせていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。大丈夫でしょうか、
- 皆さま。特に、ご異論ある方は挙手か何かご反応をいただければと思いますが、大丈夫でしょうか。はい、ありがとうございます。
- それでは、引き続き使用させていただきます。
- では、次の議事に移ります。

4、駅前放置自転車クリーンキャンペーン推進委員会設置要綱の改正について、事務局から説明をお願いします。

○事務局職員

はい、資料7をご覧ください。

設置要綱別表の各推進委員会の指定職については、構成団体さまからのお申し出により役職名を変更することとしています。今回は、3団体からお申し出がありました。一般社団法人東京ハイヤー・タクシー協会さまにおかれましては、推進委員の役職を常務理事に変更、東京都障害者団体連絡協議会さまにおかれましては、推進委員の役職を一般社団法人東京都肢体不自由児者父母の会連合会会長に変更、その他、東京都福祉保健局においては、7月1日に組織改正の予定がありますので、改変後、正式な職名に変更したいと思います。

説明は以上です。

○都民安全推進部長

はい、設置要綱の改正について説明がございました。この改正についてご質問、ご意見等ございますでしょうか。はい、ご質問等なければ原案のとおりご承認いただいたものとさせていただきたいと存じます。

本日の議事は以上でございますが、先ほどの福祉保健局さまのご発言については、事務局のほうでチャットに入っているご意見のほうを読ませていただきます。

○事務局職員

はい、では、福祉保健局さまのご意見を代読させていただきます。

チャットに記載させていただいているとおりでございますが、区市町村の福祉のまちづくり担当所管宛てに、視覚障害者誘導用ブロックの円滑な利用に関する広報の依頼を福祉保健局のほうから行っております。これらのキャンペーンとの連携により、さらなる対策の強化ができればと考えているということですので、こちらの趣旨をご理解していただいた上で、今後の駅前放置自転車クリーンキャンペーンの実施計画をご策定いただくようお願いいたします。

○都民安全推進部長

はい、福祉保健局さまありがとうございました。

最後に、これにつきまして、特に、皆さまのほうからご質問等、ご意見等ございますでしょうか。大丈夫でしょうか。はい、ありがとうございました。

た。

では、最後に、4、その他としては、事務局から説明がございます。

○事務局職員

はい、最後に、参考資料をご覧ください。

自転車の安全利用の推進のためには、放置自転車を減らしていくだけではなく、自転車のルールやマナーを正しく周知していくことが不可欠です。そこで、東京都では、スマートフォン等を利用し、手軽にゲーム感覚で自転車のルール、マナー等について学ぶためのアプリ、通称「輪トレ」を開発し、本年2月からリリースをしています。

また、この「輪トレ」を活用した社内や学校内での研修を推進しており、参考資料2枚目にあるように、今年度は東京都が主体として、自転車安全利用促進オリエンテーションを実施しています。関心のある団体さまがいらっしゃいましたら、ご連絡いただければと思います。

東京都の取り組みを紹介させていただきました。以上です。

○都民安全推進部長

はい、「輪トレ」と自転車安全利用促進オリエンテーションについての説明をさせていただきました。これについてのご質問、ご意見等ございますでしょうか。大丈夫でしょうか。はい、ありがとうございました。

本日予定していた内容は以上となります。ここで全体を通して、何かご意見等ご発言の方いらっしゃいますでしょうか。大丈夫でしょうか。

はい、では、ないようですので、以上をもちまして第40回駅前放置自転車クリーンキャンペーン推進委員会を閉会いたします。10月のキャンペーン実施に当たりまして、皆さま方の格別のご協力を賜りますよう改めてお願い申し上げます。本日はどうもありがとうございました。

午後2時29分閉会